



治る認知症疾患について教えてください。
(No.2 慢性硬膜下血腫)



慢性硬膜下
血腫は、転倒の
リスクの高い高

齢者に多い疾患で、硬膜
という硬い膜と脳との間
にできた血の塊のことで

す。出血が原因ですが、
脳を頭蓋内でつり上げ
ている架橋静脈という静
脈が切れるので、動脈と

違いゆつくり
と血がたまっていくため、
血の塊が周りを圧迫して
症状が出る
まで、1、2カ



月ぐらいかかります。高
齢者に多いのは、脳が萎
縮して脳と頭蓋骨の間
の隙間が広がり、架橋静
脈が伸ばされ、転倒など
で脳が揺れたりするこ
とで切れやすくなるか
らです。圧迫の仕方では

こる症状が違
いますが、意識障
害、まひや頭痛等は
もちろん、認知症を生
じることもある
ので注意で
す。ひどい場
合は血腫を
除けばいいの
ですが、発見
が遅れると回

復が困難なこともあり
ます。診断は頭部コンピ
ューター断層撮影(CT)
等で比較的容易に見つ
けられます。散歩をよ
くされる高齢者で急に
認知症が出てきたら要
注意かもしれませんね。



朝倉病院
理事長 田辺 裕久さん